

管内概要



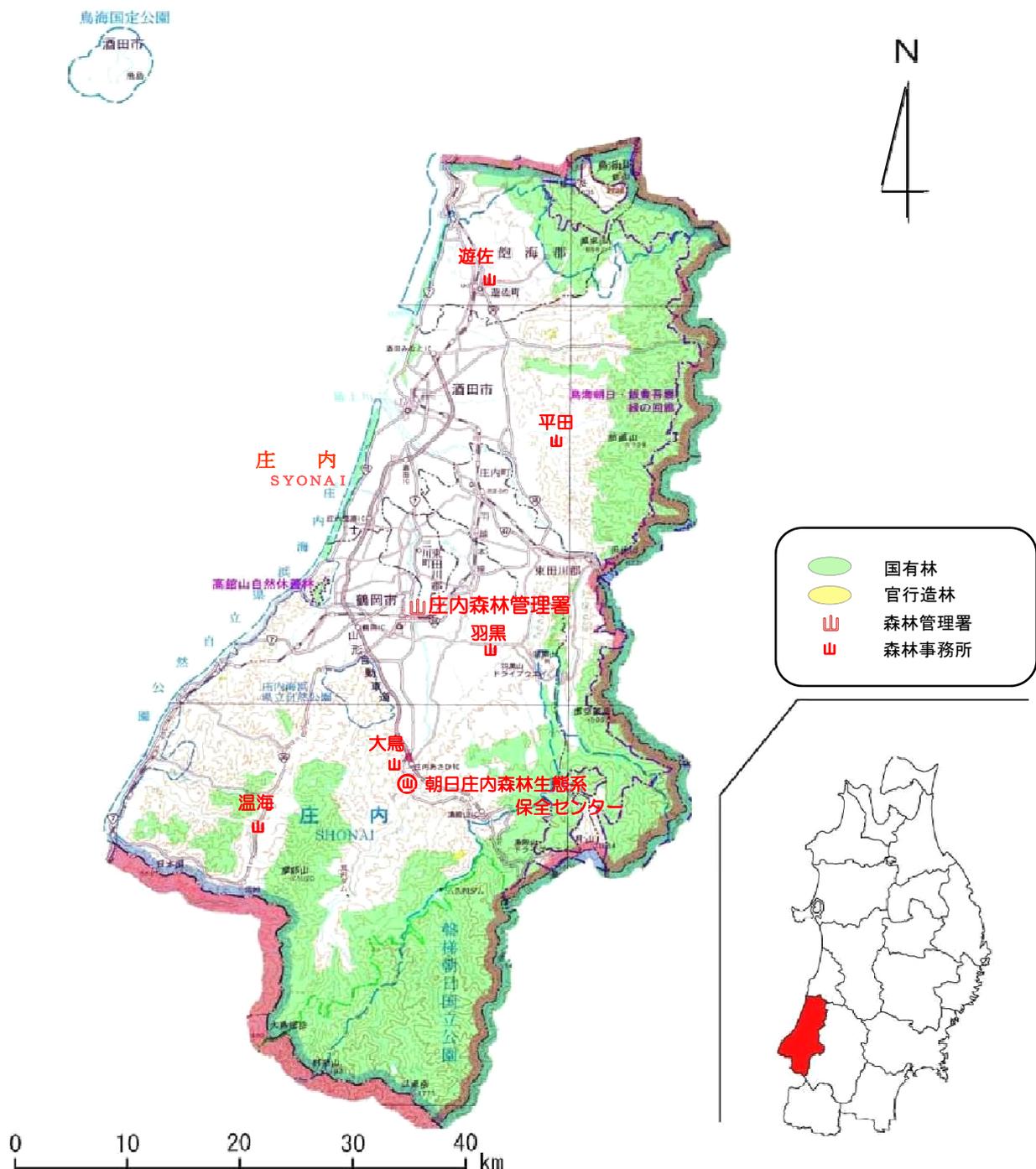
庄内森林管理署

● 庄内森林管理署へようこそ

庄内森林管理署管内は、中心部を最上川、南部を赤川が貫流し、穀倉地帯である庄内平野を潤し、国有林はこれらの源流部等の重要な水源地帯となっています。

管内には、鳥海山、出羽三山(月山・羽黒山・湯殿山)をはじめ、優れた景観を有する地域が多く、「磐梯朝日国立公園」、「鳥海国定公園」等に指定されています。また、海岸沿いには、延長約34kmに及ぶ庄内砂丘があり、「庄内海浜県立自然公園」に指定されるとともに、クロマツ海岸砂丘林は潮害防備保安林、飛砂防備保安林に指定されています。

庄内森林管理署は鶴岡市に本署を置き、各地域に5つの森林事務所を配置して、それぞれの特性に即した国有林の管理経営に努めています。



● 管内の森林面積

森林の市町村別面積

庄内森林計画区(庄内森林管理署管内)には、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町、三川町の2市3町があり、三川町を除く2市2町に国有林が所在します。市町の総面積は240.5千haで、山形県全体の26%、森林面積は161.5千haで山形県全体の24%となっています。

また、管内総面積に対する森林面積の割合は67%であり、森林面積の57%が国有林となっています。

庄内森林管理署管内内訳

(単位：ha)

市町村名	市町村面積 ①	森林面積 ②	うち国有林 ③	うち官行造林		国有林率(%) ③÷②	森林率(%) ②÷①
				林地	林地以外		
鶴岡市	131,151	95,669	49,906	50	43	52.2%	72.9%
酒田市	60,279	36,560	22,975	52	11	62.8%	60.7%
庄内町	24,926	15,480	11,367	—	—	73.4%	62.1%
遊佐町	20,841	13,792	8,261	—	—	59.9%	66.2%
三川町	3,321	—	—	—	—	—	—
合計	240,518	161,501	92,509	102	54	57.3%	67.1%

注：区域面積は、国土地理院「平成23年度全国都道府県市区町村別面積調」によります。

但し、③及び「うち官行造林」については「第四次国有林野施業実施計画森林調査簿原簿」を使用しております。

管内国有林の特徴

管内の国有林92.5千haの人工林・天然林、針葉樹・広葉樹の内訳は下表のとおりです。

林地面積の85%がブナを主とする天然林で占めており、その多くが原始的な状態で維持されていることが大きな特徴です。このうち、越後山脈最北部に位置し、庄内、山形、置賜(東北森林管理局管内)、下越(関東森林管理局管内)の4つの森林管理署にまたがる朝日山地に、「朝日山地森林生態系保護地域」を設定し、保存に努めています。

このほか女鹿タブ林木遺伝資源保存林など9箇所の保護林を設定するとともに、これら9箇所の保護林を繋ぎ、森林の連続性の確保、森林生態系の一層の保護・保全を図るため、「鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊」を設定しています。

また、日本海側の海岸沿いに位置する庄内砂丘には833haの海岸林(国有林)があり、日本海から吹きつける風や砂を防ぐ重要な役割を果たしており、その造成、維持管理に努めています。

人工林・天然林別 / 針葉樹・広葉樹別内訳

(N：針葉樹 L：広葉樹)

人天区分	NL区分	面積(ha)	割合(%)		材積(万m ³)	割合
			林地	全体		
人工林	N	12,239	15%	13%	280	28.2%
	L				24	2.4%
	計				304	30.6%
天然林	N	70,249	85%	76%	19	1.9%
	L				669	67.5%
	計				688	69.4%
計	N	82,488	100%	89%	299	30.1%
	L				693	69.9%
	計				992	100%
林地以外等		10,020	—	11%	3	0.3%
合計		92,508	—	100%	995	100%

※四捨五入により縦計は一致しません。

※数値は「第四次国有林野施業実施計画森林調査簿原簿」によります。

● 森づくりの考え方

国有林ではその果たす役割に応じて、「水源涵養」、「山地災害防止」、「自然維持」、「森林空間利用」、「快適環境形成」の5つの機能類型に区分しています。「山地災害防止」は、「土砂流出・崩壊防備」、「気象害防備」の2つに区分し、その目的に応じた管理経営を行っています。

水源涵養タイプ

全ての国有林が水源涵養タイプに位置づけられており、良質で豊かな水資源の安定供給を確保するための機能発揮を重視した森林づくりに努めます。



水土保全モデル林

山地災害防止タイプ

土砂流出・崩壊防備エリアと気象害防備エリアの2つに分けられ、山地災害や潮害・飛砂の防止など、安全で安心な国民生活を維持するため、国土保全機能発揮を重視した森林づくりに努めます。

自然維持タイプ

多様な生物の遺伝資源の保全や貴重な動植物群落の保護など、あるべき自然環境を維持するため、適切な保全を図りつつ自然の推移に委ねた森林づくりを原則とします。



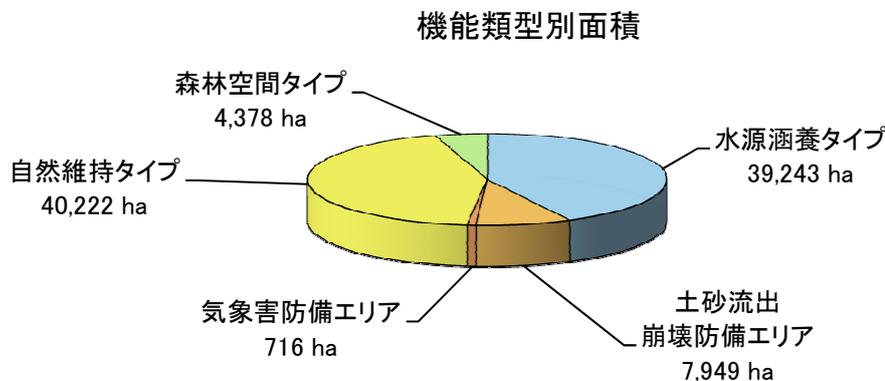
以東岳から大鳥池

森林空間利用タイプ

森林環境教育やレクリエーションなど、人々の様々な利用形態に応じるため、景観の向上や森林とのふれあいの場としての機能発揮を重視した森林づくりに努めます。

快適環境形成タイプ

騒音や粉じんの緩和など、地域の快適な生活環境の保全を目的とした森林ですが、当署管内には該当する森林はありません。



■水源涵養タイプのみ ■土砂流出・崩壊防備エリア ■気象害防備エリア
■自然維持タイプ ■森林空間タイプ

森林の役割をもっと活かすために 1

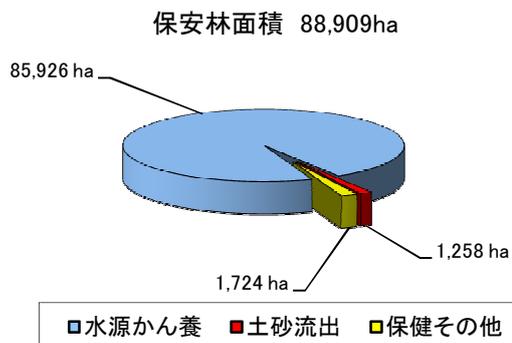
森林の持つ役割をもっと活かし、わたしたちの暮らしをもっと豊かにするために多くの取り組みを進めています。そのいくつかを紹介します。

1 保安林の整備

森林の役割は、木材供給だけではなく、水源かん養、災害防止、心に安らぎを与えるセラピー効果など多くの機能を備えており、重要な働きを担っています。

このような森林の公益的機能の発揮を目的として、特に重要な役割を果たしているのが保安林で、農林水産大臣または都道府県知事によって指定されています。

庄内森林管理署管内では、国有林野面積93千haのうち89千haと96%が農林水産大臣によって保安林に指定されています。



(単位：ha)

	面積	兼 種				計
		土砂流出防備	風致	保健	防風	
干 害 防 備	715.58			(137.45)		(137.45)
水 源 涵 養	85,926.35	(271.13)	(61.24)	(533.89)		(866.26)
雪 崩 防 止	15.93					
潮 害 防 備	132.10			(125.59)		(125.59)
土砂崩壊防備	57.83					
土砂流出防備	1,258.24		(549.17)			(549.17)
飛 砂 防 備	560.55			(139.09)	(5.68)	(144.77)
風 致	39.80					
保 健	155.15					
防 風	3.33					



飛砂防備保安林
(八間山クロマツ林木遺伝資源保安林)



水源涵養保安林(流路工)

2 レクリエーションの森の整備

豊かな自然環境を積極的に活用するため、全国の国有林野の中から美しい森林や溪谷、湖沼等の景勝地及び野外スポーツ、森林学習に適した森林空間等を「レクリエーションの森」として選定し、広く皆さんに利用していただけるよう、それぞれの状況に応じ森林や施設を整備しています。

庄内森林管理署管内では、12箇所のレクリエーションの森を設定しています。

レクリエーションの森一覧表

種類	名称	面積(ha)	所在地
自然休養林	高館山	186	鶴岡市
自然観察教育林	万里の松原	125	酒田市
野外スポーツ地域	升田スキー場	7	酒田市
	湯殿山スキー場	77	鶴岡市
風景林	経ヶ蔵山・十二の滝	126	酒田市
	二の滝	43	遊佐町
	鳥海山	301	遊佐町
	鳥海南麓	176	酒田市
	与蔵沼	6	酒田市
	月山	144	庄内町
	摩耶山	549	鶴岡市
	温海川ダム	114	鶴岡市
計		1,855	



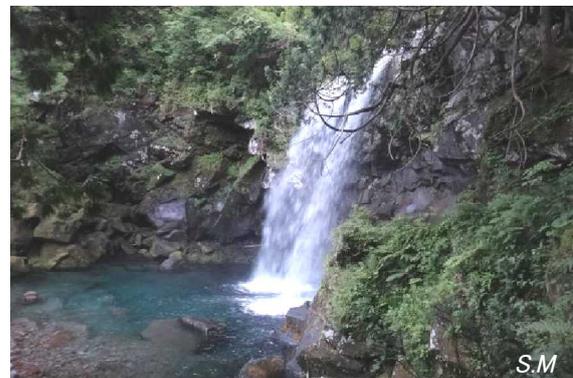
万里の松原と鳥海山



月山(御宝前より)



高館山自然休養林



二の滝風景林

「レクリエーションの森」の紹介

高館山自然休養林

鶴岡市中心部から西に向かって車で10分ほど走ると高館山(273m)に辿り着きます。

ブナやミズナラを始めとする落葉広葉樹林の中に数多くの草花や鳥類、昆虫などが生息しており、林内に整備された歩道を散策しながら季節の移ろいが楽しむことができます。「森林浴の森100選」にも認定されています。



キビタキ



オオミスミソウ



高館山展望台



山頂からは、鳥海山や月山、朝日連峰などの美しい山々を一望ことができ、眼下に広がる日本海や庄内平野とあわせて360度のパノラマが広がります。



管内国有林の文化財

庄内森林管理署管内の国有林には、国や地方自治体が指定する史跡1箇所、天然記念物3箇所、名勝1箇所の計5箇所の文化財があります。

区 分		指定機関	管理機関	森林事務所
史 跡	経ヶ倉山経塚	山形県	酒田市教育委員会	平田
天然記念物	月山	国	出羽三山神社・農林水産省	羽黒
	鶴間池のモリアオガエル繁殖地	山形県	酒田市教育委員会	八幡
	女鹿のタブとヤブツバキ混成林	遊佐町	遊佐町女鹿集落	遊佐
名 勝	摩耶山	山形県	鶴岡市教育委員会	温海

経ヶ倉山経塚

経塚は経ヶ倉山の9合目に位置します。建立は平安末期と言われており、経塚の内部が容易に外部からうかがい知ることができ、稀少であり学術上貴重であることから、山形県の文化財(史跡)に指定されています。



経塚



胎蔵山(展望台より)



展望台

摩耶山

摩耶山は、東側が断崖絶壁、西側がブナを主とする天然林に覆われるといった対照的な景観を呈しています。

また、頂上からの眺望が素晴らしく、信仰登山とともに、一般登山コースとしても親しまれています。



中の山・南の山



秋の弁財天滝



七つ滝

保護林・緑の回廊の指定

国有林における「保護林制度」は、学術研究、貴重な動植物の保護、風致の維持等を目的に、大正時代に設けられたもので、重要な役割を担っています。

庄内森林管理署管内においては、下記の9箇所の保護林を設定し維持管理に努めています。

また、保護林同士を繋げて、野生動植物の個体群の交流を可能にし、種の保存、遺伝資源の保全を図るため「緑の回廊」を設定しています。

(1)保護林

保護林区分	保護林の名称	面積(ha)	庄内以外の指定署
森林生態系保護地域	朝日山地	23,222	山形署、置賜署、村上支署
林木遺伝資源保存林	女鹿タブ	6	
	鳥海ブナ	21	
	八間山クロマツ	12	
植物群落保護林	小林川ツゲ	1	
	板敷沢大谷地湿原	5	
	鳥海山	4,609	
	月山	5,400	
特定動物生息地保護林	鶴間池モリアオガエル	61	



女鹿タブ林木遺伝資源保存林



小林川ツゲ植物群落保護林



鳥海山植物群落保護林



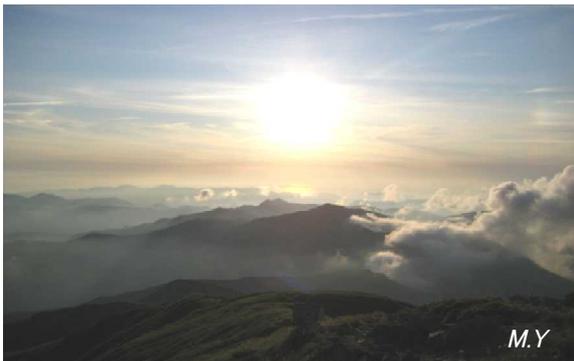
鶴間池モリアオガエル
特定動物生息地保護林

(2)緑の回廊

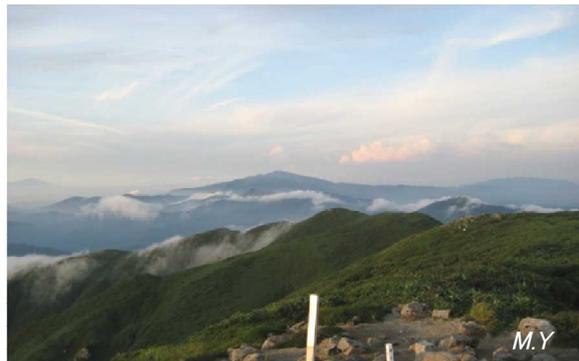
緑の回廊の名称	面積(ha)	庄内以外の指定署
鳥海朝日・飯豊吾妻	9,772	山形署、置賜署、最上支署、仙台署、由利署、湯沢支署、下越署、村上支署、福島署、会津署



—— 以東岳山頂より ——



夕日と雲



月山と鳥海山

治山事業の推進

治山事業は、保安林に指定している森林の維持造成を通じて森林の働きを高める事業で、自然災害などにより被害を受けた森林をよみがえらせたり、荒れた森林を健全な状態に保つことによって、自然災害から人々の生命や財産を守り、良質な水源の確保や安全で安心できる豊かな暮らしの実現を図るうえで重要な事業です。

庄内森林管理署では、山岳地帯に溪間工、山腹工、地すべり対策工を実施しています。

また、庄内砂丘の海岸林では、森林の持つ防災機能と生活環境保全機能の発揮を図ることを目的として、クロマツの植栽や継続的な保育を実施するとともに、砂丘垣、防浪垣や丸太防風柵工の実施等による海岸林の造成・維持管理を行い、飛砂等による被害を防止しています。



庄内海岸

地すべり対策工の杭工状況



杭工着手前



杭工施工中



完成後

● 開かれた国有林のために

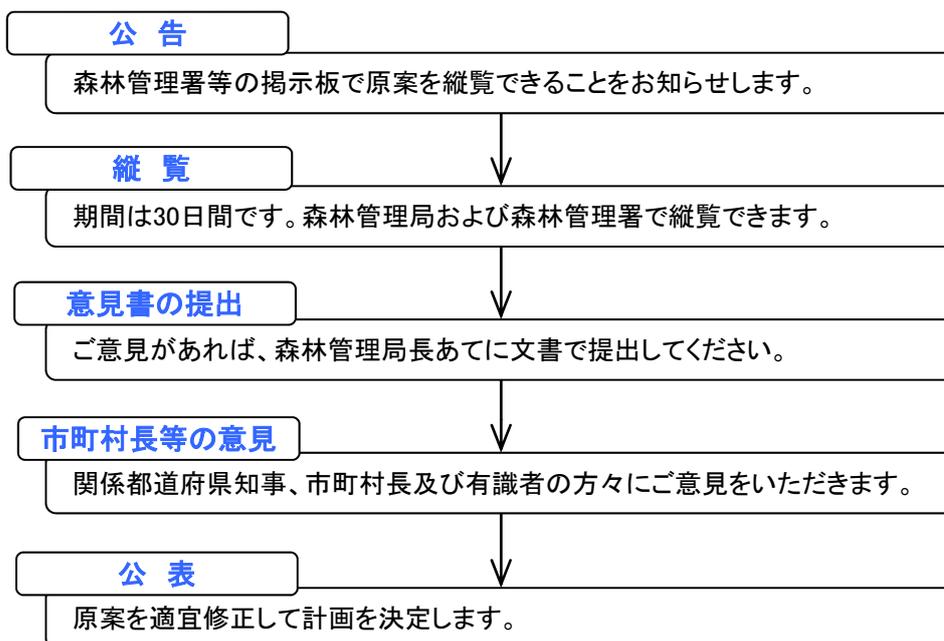
開かれた、親しみのある国有林を創ることが、わたしたちの大切な仕事の一つです。そのために行なわれている取り組みのいくつかを紹介します。

計画の策定

森林の管理に関する計画は、全国森林計画をはじめ数多くあります。その中で国有林に関係し、かつ皆さんの生活に深く関わっているのが「地域管理経営計画」と「国有林野施業実施計画」です。これらを策定する前に皆さんからの意見を聞き、よりよい計画を立てられるよう努力しています。

○計画策定の流れ

- ・地域管理経営計画
- ・国有林野施業実施計画



※策定前には広く意見を聞くために、住民の方々のご意見を聞く懇談会を開催しています。

森林・林業の普及啓発活動

国有林では、森林や林業のことを理解していただくために、森林教室や森林における活動のためのフィールドの提供などを行っています。



森林ボランティア活動

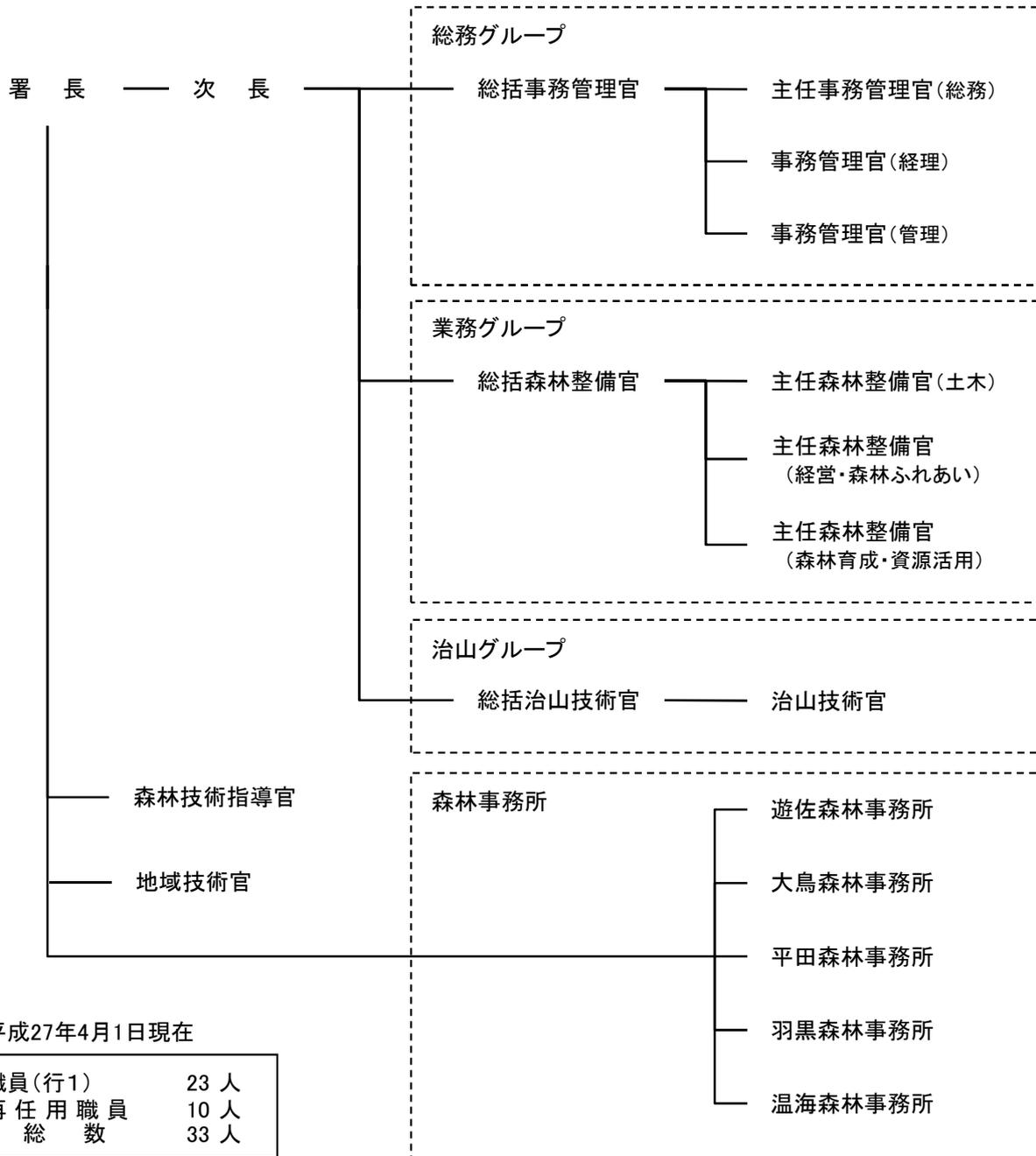
当管内に33名のフォレストボランティアが登録されており、山火事防止、高山植物保護などの森林パトロールや歩道整備等の自主的な活動に取り組まれています。



● 平成27年度 事業予定

◇収穫量	国有林	主伐	96 千m3
		間伐	22 千m3
		計	118 千m3
	官行造林	主伐	4 千m3
◇製品生産事業	生産量		10.2 千m3
◇造林事業	新植		26 ha
	保育		206 ha
◇林道事業	新設		2.1 km
◇治山事業	谷止工外・海岸林整備・保安林整備		

● 組織図



● お問い合わせ先

庄内森林管理署

〒997-0015 山形県鶴岡市末広町23-37

TEL(一般) : 0235-22-3331
(IP) : 050-3160-5845

FAX : 0235-22-3333

